

平成9年1月1日

(2F東 牛島早苗)
更に臨床経験を生かして、患者さんのニーズにこたえることの出来ることで、心安らぐ入院生活のお手伝いをしていきます。

(3F西 上田かおり)
更に心の看護を実践し、切に心の看護を実践していく。

(麻酔科外来 藤野由紀子)
確実な介助をめざし、治療が受けれるよう努めたいです。

(整形外科 高野紀世)
患者さんとの出会いである外来において介助に流されることなく、立ち止まり、患者さんの話しかけに耳を傾け、手を添える看護をしていきたいです。

(整形外科病棟担当看護婦 楠美知子)
手助けをすると共に、患者さんとの対応を大切に心の看護を実践しています。

(手術室 清水律子)
心の看護の実践を確実な情報を探して、患者さんのニーズにこたえることの出来ることで、心安らぐ看護を行い、心安らぐ入院生活のお手伝いをしていきます。

(内科外来 早瀬とし子)
日々活々と、内科外来ナースとして患者さんの表情を見て判断しスムーズに対応、信頼される看護を提供するために、漫然と過ごすのではなく、日々活々過ごしたいです。

(2F西 平野多佳得)
手を添えて耳を傾け、患者さんとの出会いである外来において介助に流されることなく、立ち止まり、患者さんの話しかけに耳を傾け、手を添える看護をしていきたいです。

(4F 小谷英美子)
手術後患者さんの多い病棟担当者として、疾患により様々ですが回復に向けて、一喜一憂している患者さんに少しでも応援できる看護師でありたいです。

(3F東 楠美知子)
手術室担当として、無菌操作を常に心掛け、更に、術前訪問を充実させ、緊張をほぐして、安心感をほぐして

(手術室 清水律子)
心の看護の実践を確実な情報を探して、患者さんのニーズにこたえることの出来ることで、心安らぐ看護を行い、心安らぐ入院生活のお手伝いをしていきます。

(手術室 清水律子)
心の看護の実践を確実な情報を探して、患者さんのニーズにこたえることの出来ることで、心安らぐ看護を行い、心安らぐ入院生活のお手伝いをしていきます。

(内科外来 早瀬とし子)
日々活々と、内科外来ナースとして患者さんの表情を見て判断しスムーズに対応、信頼される看護を提供するために、漫然と過ごすのではなく、日々活々過ごしたいです。

(2F西 平野多佳得)
手を添えて耳を傾け、患者さんとの出会いである外来において介助に流されることなく、立ち止まり、患者さんの話しかけに耳を傾け、手を添える看護をしていきたいです。

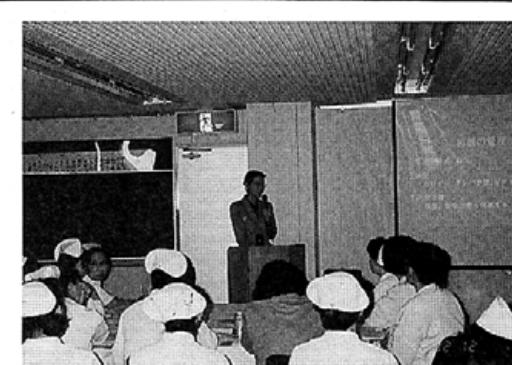
(4F 小谷英美子)
手術後患者さんの多い病棟担当者として、疾患により様々ですが回復に向けて、一喜一憂している患者さんに少しでも応援できる看護師でありたいです。

(3F東 楠美知子)
手術室担当として、無菌操作を常に心掛け、更に、術前訪問を充実させ、緊張をほぐして、安心感をほぐして

(手術室 清水律子)
心の看護の実践を確実な情報を探して、患者さんのニーズにこたえることの出来ることで、心安らぐ看護を行い、心安らぐ入院生活のお手伝いをしていきます。

(看護部 日々活々と)
高齢患者さんの多い内科・慢性期病棟に勤務して、患者さんを一番の教科書として観察力を養い、突然する病変に対応出来る様に毎

(看護部 日々活々と)
高齢患者さんの多い内科・慢性期病棟に勤務して、患者さんを一番の教科書として観察力を養い、突然する病変に対応出来る様に毎



毎週木曜日に五階ホールで開かれる看護部の勉強会

新年抱負

開院三十五周年(昭和三十七年三月二十一日)の新しい年を迎えて、西能院長は三つの年頭目標を掲げて職員に呼びかけ。(1)患者さんに満足して頂ける病院として職員が一体となり、患者サービスの向上に努める(2)創立三十五周年を職員一同で祝うと共に、さらなる将来発展のために、研究活動の活性化と組織の強化につとめる。(3)目標設定より良い医療を提供するために、各部署からの新年抱負である。

患者サービスの向上目標

ついであります。
(検査室 横井佐敏)

服薬指導に力を入れます。
(薬剤部 上田康晴)

より多く動く
(施設 三原美樹雄)

より多く動く
(経理部 平井幸二)

も患者さんの心の手助けが出来る様、常に努力を忘れず頑張ります。

病院を取りまく状況の変化は激しいです。

その状況下で、内外をより多くを見

より多くを語り

より多くを語り